

犯罪発生率 大阪府内33市で2年連続「最小」に

～市民・警察・市役所が一体となって特殊詐欺被害も激減～



河内長野市内における犯罪発生率（人口10万人あたりの全刑法犯認知件数）が、令和元年に続いて、令和2年も大阪府内33市の中で最小となりました。

本市における犯罪発生率は、平成14年ごろに最も多い時期を迎えた後、地域住民による自主防犯活動の活発化などによって、犯罪の発生件数が減少傾向となり、平成25年・平成27年・平成29年中の犯罪発生率も大阪府内33市の中で最も小さい「安全・安心なまち」となっています。

本市では、平成29年度から特殊詐欺被害の防止を図る通話録音装置の無料貸出事業を行っており、これまでに650台を超える装置の貸出しを行いました。令和2年は、コロナ禍で市民による自主防犯活動が制限される中、防犯協議会、警察署、河内長野ガス㈱、第一生命保険㈱などの協力を得て、チラシの配布など活動可能な範囲で周知活動を積極的に行った結果、市民の防犯意識が高まり、特殊詐欺の発生認知件数も令和元年の21件から令和2年の4件へと激減しました。

○近年の府内33市における犯罪発生率（年別） 人口10万人当たりの認知件数

順位	R02	犯罪発生率	R01	犯罪発生率	H30	犯罪発生率	H29	犯罪発生率
1	河内長野市	335	河内長野市	395	交野市	483	河内長野市	533
2	交野市	356	交野市	454	河内長野市	498	箕面市	599
3	枚方市	411	枚方市	485	箕面市	558	交野市	613
4	箕面市	413	箕面市	505	枚方市	560	阪南市	624
5	高槻市	415	大阪狭山市	511	柏原市	616	枚方市	670

○令和元年～令和2年中における刑法犯認知件数（手口別） ※大阪府警HP「犯罪統計」より

	総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯（うち特殊詐欺）	風俗犯	その他刑法犯
R02	350	2	28	221	23 (4)	7	69
R01	407	4	30	267	32 (21)	4	70
前年比	△57	△2	△2	△46	△9 (△17)	3	△1

※上記 R02 の件数は「暫定値」